

第138号

令和4年6月号

社協だより



社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098 笠岡市十一番町15(電話)62-3507(FAX)62-3590

はしご車大きいなあ



段ボールベッドの
座り心地はどうですか？



「ぼっけえ防災」開催しました



防災グッズって
色々あるんだ！



はじめての
心臓マッサージ
体験！



電気自動車のバッテリーで
何日暮らせるん？



もしもの時にはどんな
食べ物があったらいい？



5月7日(土)サンライフ笠岡にて防災イベント「ぼっけえ防災」を開催しました。当日は快晴、子育て世代を中心に、幅広い世代の方々にご来場いただきました。見た事、体験した事をご家庭や地域で話し、有事への備えが進むきっかけになると良いです。

災害ボランティア募集しています

地震や台風、豪雨など自然災害が発生した際に、被災地で様々な活動を担う「災害ボランティア」。

笠岡市社会福祉協議会では、災害時に、初動として素早くボランティア活動ができることを目的に、「災害時支援ボランティア登録」を行っています。登録をいただくと、①災害時の参集を呼びかけ、②災害時のボランティア活動について学ぶ研修会をご案内します。

未経験だったり、体力に自信がない方でもできる活動がありますので、ぜひご検討をお願いします。

【問合せ・申し込み】
社協 ☎62-3507



この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページ <http://kasaoka.or.jp/>

最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

Facebookも更新中!
ぜひ登録をお願いします



社協支部活動紹介

飛島支部

飛島地区では、第2・第4木曜日には、愛らんど事業があります。元気で、93歳の最高齢の方が2人、毎回参加されています。いきいき百歳体操、脳トレーニング、天気の良い日には、グラウンドゴルフなどをみんなで楽しんでいきます。新型コロナウイルス感染症予防の為、また食事はできません。

週1回水曜日には、デイサービスがあり、送迎車が島内を回ってくれます。運動したり、お茶を飲みながら話が弾みます。

4月7日は、島の33観音参りをしました。3時間桜の花を見ながら28名参加しました。

友愛訪問は年2回役員で行っています。



陶山支部

すやまいきいきサロン

お年寄りが身近な集会所などに集い、ボランティアと一緒に楽しみ、仲間を作り、心豊かに生きる場所として、サロン活動を行っています。



コロナ禍で思うような活動は出来ませんでしたが、その様な中でも充分な対策をしながら、各地区で交流を深める事が出来ました。配食サービス・友愛訪問を年4回行いました。いつもは手作りのお弁当ですが、今年度はコロナ対策の為購入したものの配食となりました。



あなたの会費が地域の福祉を支えます

会費納入にご協力をお願いします

地域福祉への参加

社会福祉協議会は市民の誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、市民や関係機関と連携しながらさまざまな事業を進めている民間団体です。

社会福祉協議会の財源は笠岡市からの受託金、補助金、介護保険事業収入、そして社協会費が主な財源となります。

社協会費は市民の皆さまや法人の方々の参加やご協力によって地域福祉活動を進める為に最も重要な役割を果たしています。

今年度も皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



子育てサロン



友愛訪問



社協会費の使いみち

市民の皆様や法人の方々からの社協会費によってこれらの福祉活動が支えられています。

地域福祉活動の推進

市内に20の地区社協があり、ふれあいと支え合いのあるさまざまな地域福祉活動を展開しています。

ふれあいいきいきサロン ・友愛訪問
子育てサロン ・福祉教育の推進

ボランティアの推進・育成

・ボランティア団体への助成
・夏のボランティア体験事業
・ボランティア養成講座など

福祉団体への支援

・老人クラブ等福祉団体へ助成

その他

- ・敬老会への助成
- ・無料法律相談
- ・ほのぼの相談
- ・食の支援
- ・災害見舞金 など



福祉教育

会費の種類

- 普通会費 一世帯あたり 年5000円
- 賛助会費 一人あたり 年1,000円
- 特別会費 一口あたり 年5,000円

社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございました

令和4年2月1日〜令和4年4月30日(敬称略)
※掲載についてご了承いただいた方のみ、お名前を記載させていただきます。

満中陰志

- 亡父 定兼均(笠岡)
- 亡母 今城強(大島中)
- 亡父 細川学(用之江)
- 亡母 大本隆(茂平)
- 亡夫 浅野竹子(大島中)
- 亡父 横溝俊彦(広浜)
- 亡父 蔵本誠二(甲弩)

一般寄付

じんせき

フードバンク

- 城戸 千泉
- 笠原 健治
- 神野 寿子
- 高倉 靖子



株式会社創心會

笠岡市社会福祉法人連絡会

令和4年度 助成金募集します

赤い羽根

まちづくり福祉活動助成事業

「見守り」「助け合い」「孤立を防ぐ」地域福祉活動に積極的に取り組む団体の活動費を助成

(対象)笠岡市内に所在するNPO・ボランティア・福祉活動団体など (助成金額) 1団体5万円まで

歳末たすけあい

地域福祉団体助成事業

地域福祉活動を行う団体の活動資金を助成

(対象)笠岡市内に所在するNPO・ボランティア・福祉活動団体・社会福祉法人など

(助成金額) 1団体10万円まで (応募締切) 令和4年6月30日(木) 社協必着

(助成決定) 令和4年7月中旬 (助成金交付) 令和4年10月3日(月) 赤い羽根

令和4年12月1日(木) 歳末たすけあい

(応募用紙) 社協にお問合せいただくかもしくは、ホームページからダウンロードができます (問合せ・申込み) 社協 ☎ 62-35007



地域包括支援センター

会場紹介

田頭公会堂のみなさん

笠岡地区の田頭公会堂は、グラウンドゴルフを行った後、「元気でいる為にも、もっと身体を動かそう」との思いから、平成30年に百歳体操を始めました。

会場は坂道を上った場所にあります。来ると身体的にも精神的にも元気になる」と感じられている方が多く、毎回15名近くの方が参加しています。

男性も来られており、夫婦で来ることが男性参加者を増やす秘訣だそうです。

百歳体操の他に、足ふみをしながら、あんたがたごさの曲の「さ」の所で手を叩く体操をしたりと、代表の方の声掛けのもと色々な運動をしています。

これからもみんなと楽しみながら、体操を続けて欲しいと思います。



90歳以上の方も元気に参加中!

令和3年度に、90歳以上で1年以上体操に参加されている方として受賞された、桑田 梶子さんも変わらず元気に百歳体操に参加されています。

受賞された時には、おめでとうことだからと、会場で花束を準備され、参加者全員でお祝いをしたそうです。会場にはお祝いをした時の写真を飾られています。

体操に参加される方が自宅まで迎えに来てくれ、体操中に重りの付け方で戸惑う時にも、周りのサポートがあるので、安心して体操が出来ると話されます。元気の秘訣は、『百歳体操に来ること』。家に居るとほとんど楽しみはないが、会場に来ると色々な方と話が出来たりと楽しいことばかり。週1回の体操が待ち遠しいと話されています。



桑田 梶子さん



いつも一緒に帰っています♡

介護予防シリーズ

③7回目

「地域をのぞいてみよう &お知らせ版」



市内では74カ所の会場で百歳体操を実施しています。(状況により休止している会場もあります)

参加して、「歩くのが楽になった」という身体の変化や今までは外出がなくなっていたが、今は「体操の日が楽しみになった」という気持ちの変化を感じている方もいます。

皆さんも仲間と一緒に体操をしませんか？

新たに参加したいと考えられている方は、包括支援センターまでお問い合わせください。

また、今年度も市の広報で百歳体操の会場紹介などの掲載を予定しています。

是非ご覧ください。

問合せ先:

笠岡市地域包括支援センター

☎082-990602

笠岡市認知症ひとり歩きSOSネットワーク

地域のみなさまのご理解・ご協力を

ひとり歩きする方を家族だけでなく、地域で見守ることができるまちづくりを目指しています。

加齢に伴い認知症になると、記憶力・判断力が低下し、道を間違え自分の家が分からなくなることがあります。そこで、事前に笠岡市役所(長寿支援課)へ届け出をしておく、実際に行方不明になった時に、地域や協力機関へ行方不明者情報が配信され、多くの方に協力を呼びかけることで、早期発見、早期保護につなげていくものです。



どんなことをすればええの?

日々、関わることのある地域のみなさんに認知症について正しく理解をしていただき、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりへご協力いただきたいと思います。

SOSネットワーク協力店に!

ご登録していただくと、笠岡市ホームページやチラシ等でご紹介させていただきます。

【ご登録に関するお問い合わせ】

笠岡市長寿支援課:69-2313
笠岡市地域包括支援センター☎62-6662



まずは、一人でも多くの方に情報を見てもらえるよう、メールおよびLINE登録のご協力をお願いしています。下記のQRコードからご登録できます。

<メール>



<LINE>



「笠岡市認知症ひとり歩きSOSネットワーク」について詳しく知りたい方は笠岡市地域包括支援センター(☎62-6662)まで



でも、認知症ってよう分からんし・・・

そんな方には



「認知症サポーター養成講座」をさせていただきます。

〈認知症サポーター養成講座〉

学校・職場・地域の集まりにキヤフバン・メイト(講師)が出向いて、認知症の人やその家族を温かく見守る認知症サポーターを養成する講座を開催しています。

※講座内容

「認知症の症状・診断・治療」
「認知症の人の気持ちの理解(寸劇・DVD・朗読劇)」
など

※対象者

市内在住・在勤・在学の方
(5人以上のグループから申し込み出来ます)

※申込み先

笠岡市地域包括支援センター
☎62-6662

講座希望日の2か月以上前にお申込み下さい。

※参加費無料

※コロナ感染予防を図りながら開催します。



親父の介護(シリーズ③)

前回までは、介護保険の申請をするために病院受診が必要なることを知った。(今回は続き)

親父は内科にかかっている。眼科には行っていない。そこで眼科の先生に主治医意見書を書いてもらえるものなのか、念のために市役所の長寿支援課の職員に尋ねると、眼科や歯科医などでは書いてもらえませんかと言われた。体の機能や、心身の状態が分かる医師が意見書を書かないと認定が出ないらしい。確かに眼科の先生では、体のことが分からないよなとすぐに納得した。

近くに内科医があり、そこを受診した。受診したと言っても、認定だけのために診てもらったわけではあるが、結果、高血圧などの病気があることが分かった。初め、何も病気がないのに、受診時に何と言えはいいのだろうかと、少し悩んだが、『介護保険の申請をしようと思って医師の診断書があるんです』と言ったらすぐに理解してくれた。

受診後に、介護保険の申請書を市役所に出しに行った。今後については、認定調査員が家に来て本人の状態を判定することであった。息子さんも立ち合いができますか?と聞かれたため、『はい』と答えた。

(次回に続く)



祝 令和4年度 笠岡ことぶき大学開講式

60歳以上の方の生涯学習の場『笠岡ことぶき大学』が開講し、今年度は、273名が入学されました。

式典では、大学長をはじめ、来賓の方の温かい祝辞を頂きました。

また、学生代表挨拶では、一年間の意気込みを感じました。

式典後の基調講演は、落語家 桂米裕氏の『お笑い仏教入門』という題目で、落語や頭の体操の小故事等、楽しく、大変実りのあるお話をいただきました。

いつまでも若々しく皆様の活力が、笠岡の活力です。今年も一年よろしくお願いたします。



元気ハツラツ★老人クラブ★

笠岡市老人クラブ連合会では、今年度もコロナ感染に気をつけながら元気に活動しています。

市老連だより第11号を

発行しました！

市老連では、毎年1回、連合会の活動や地区活動の紹介を掲載した市老連だよりを発行しています。

昨年度もコロナ禍の難しい1年でしたが、感染予防に気を付けながら活動した内容を紹介していますので、ぜひご覧ください。

《市老連講座》

〜岡山弁再発見！〜

ふだん何気なく使っている岡山弁。実はすごくおもしろい言葉です！

市老連講座で、そんな岡山弁の魅力に迫ります！

日時：7月8日(金)

13時30分開演(13時〜受付)

場所：笠岡市保健センター

ギャラクシーホール

※老人クラブ会員の方が対象です

各地区の老人クラブを通して

お申込みください。

市老連事務局

☎03-115333



職員紹介



居宅介護支援事業所 伊加久美子



4月より居宅介護支援事業所に配属となり主に島しょ部を担当させて頂いたことになりました。日々素晴らしい景色と温かく穏やかな人たちとの交流に感動しながら訪問をさせて頂いております。

まだまだ慣れない事はありますが、新しい環境と出会いに感謝し、地域の皆様のお力になれるようになりたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。



地域福祉係 村下弥央

今年度より笠岡市役所から派遣され、社会福祉協議会でお世話になることとなりました。社会福祉協議会ならではの地域活動を通して、たくさんの方々との出会い、関わる事が出来ることをとても楽しみにしております。至らない点も多いと思いますが、みなさまご指導のほどよろしくお願いたします。

笠岡市ヘルスボランティアの会 ～ボランティア体験談～

3月に老人福祉センターにおいて笠岡市ヘルスボランティア養成講座を受講しました。

生きがいデイサービスの見学、一日体験をさせて頂きました。一緒に体操したりゲームをしたり、食事も一緒にしました。そこで感じたのは、利用者の方もボランティアの方もみなさん考え方が前向きで、表情もお元気があるなあと感じたことです。またこの方々と会って話をしてみたいと感じ入会することになりました。

また、笠岡市ヘルスボランティアの会は介護施設での活動もされています。先日は施設でのつくるい物のボランティアに同行させて頂きました。直された服を気持ちよく身につけてもらえたらいいなと思いつつながら作業をすすめました。(入門講座体験者)

夏のボランティア体験 参加受付中!!

夏のボランティア体験の参加受付を行っています。

◆申込み受付期間:

令和4年5月23日(月)～6月10日(金)

対象者: ボランティア活動に興味関心のある中学生以上の方

※申込用紙に必要事項を記載の上、笠岡市社会福祉協議会までお申込みください。(ホームページからも活動先覧と申し込み用紙のダウンロードができます)

笠岡市・里庄町 成年後見センター 開設のお知らせ

令和4年3月1日に笠岡市・里庄町が共同で設置し、笠岡市社会福祉協議会が委託を受けて運営する「成年後見センター」を開設しました。「広報・相談・後見人支援・利用促進」の4つの機能を備え、成年後見制度における中核的な役割を担います。

◆業務時間 月～金

8時30分～17時15分

(祝日・年末年始を除く)

※相談員が不在の時がありますので、ご相談日時を事前にご予約いただくことをおすすめします。

◆場所

笠岡市老人福祉センター内

◆問合せ先

☎62-55900



市民後見人養成課程 受講説明会開催の お知らせ

認知症や様々な障がい等の理由によって判断能力が不十分な方々の生活を同じ地域住民の目線から支えていく「市民後見人」を養成するにあたり事前説明会を開催します。※養成課程を受講するには、この説明会への参加が必須となります。

日時: 8月5日(金) 14時～15時

場所: サンライフ笠岡第一講習室

定員: 10名程度

対象者: 30歳以上70歳未満の方

申込締切: 8月4日(木)

◆申込問合せ先

笠岡市里庄町成年後見センター

☎62-55900

えんぴつ・消しゴム 集めています

社協では、支援を必要とする子どもたちへの取り組みとして、文具の橋渡し事業をおこなっています。ご家庭に未使用のえんぴつや消しゴムがあれば、社協までお持ちください。

専用の箱を老人福祉センターに置いてあります。

◆問合せ先

☎62-35007

社会福祉協議会



無印良品移動販売6月のお知らせ

◆6月1日(水)

11時～13時 老人福祉センター(十番町15)
15時～17時半 駅前郵便局(中央町36-1)
向かい駐車場

◆6月15日(水)

10時半～13時 老人福祉センター
15時～17時半 仁王堂公園(中央町13-1)

移動販売に加えて、ワークショップを行います。

日時: 6月15日(水) 10時半～13時

場所: 老人福祉センター

※事前予約は社協☎62-35007へ。当日空きがあれば予約なしでも参加いただけます。ぜひお越しください！

専門のアドバイザーによる 『収納整理セミナー』(無料)



要予約

試着もできます! 『婦人服・子ども服の販売』



子どもと一緒に(^^) 『歯ブラシスタンドを作ろう』 (1個290円)

要予約



MUJIマイル付きます♪
『無印良品衣料品回収』
「不要になった無印良品の衣料品をお持ちいただくと1000マイル付与。お持ちいただいた衣料品は色を染め直し新たな価値のある商品に再生します。」

サンライフ笠岡

《特別講座受講生募集》

◆初夏を迎える 寄せ植え講座

日時：6月20日(月)
13時30分～15時
参加費：2000円
定員：20人
準備物：はさみ、薄手の
ゴム手袋、エプロン
申込締切：6月10日(金)

◆エコクラフトの カゴバック講座

日時：6月29日(水)
9時30分～15時
参加費：8000円
定員：15人
持参物：筆記用具、木工用
接着剤、はさみ、
30cmものさし、
洗濯はさみ(10～20個)
申込締切：6月20日(月)

◆スマートフォン 超入門講座 ～スマホと友たちになろう～

日時：7月26日(火)
10時～12時
参加費：無料
定員：20人
持参物：スマートフォン
申込締切：7月20日(水)
※申込み・問い合わせ先
サンライフ笠岡
☎03-1153333

ホールde舞台体験

保健センターギヤラクシーホールで、ピ
アノやダンス等の日頃の練習を舞台上で
体験してみませんか

日時：7月25日(月)・26日(火)・29日(金)
8月3日(水)・4日(木)・22日(月)・
23日(火)

①10時～12時 ②13時30分～17時
会場：ギヤラクシーホール舞台
(客席利用不可)

利用料等：1時間5000円 最大2時間
1組20名程度まで

※利用条件等詳細はお問合せください
要予約：☎62-5701

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介
護相談、生活相談などの一般相談をおこなっ
ています。「話す」という少しの勇気で変わ
ることもあります。お気軽にご相談ください。

① 民生委員による相談受付

毎週木曜日10時～15時

② 社協職員による一般相談

平日8時30分～17時15分

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
先着順での受付です。予約はお早め。同じ
方からの相談は、1年に1回となります。

毎月第3金曜日14時～4名まで
相談時間：1人30分以内
要予約：☎62-33507



学生への食の支援

① 笠岡市内外、県外で一人暮らしをしている
学生※に地元笠岡からの愛♥をお届けする
「そんなぎやーさんはねーんじゃけどおうえん
してあげせよ」

○申込期間：7月19日(火)～8月15日(月)
○8月末にお届け予定

② 笠岡市内から大学に通っている学生※を
対象とした
「フードパントリー」

○事前申込期間：6月13日(月)～
7月25日(月)(当日受付可)

○実施日：7月27(水)
○会場：サンライフ笠岡 バグースホール

※18歳以上の4年制・6年制大学、大学院、短期
大学、専門学校、高等専門学校に通う学生
お申し込み方法など、詳細は各申込期間開始
後、笠岡市社会福祉協

議会のHPまたは
Facebookを
ご覧ください。

◆問合せ先
☎62-33507



(HP:www.kasaoka.or.jp)

福祉用具・制服

ゆずりませう
ゆずりませう

「ご自宅で使わなくなった福祉
用具・ベビー用品、市内学校制服
を必要な方にお譲りする活動を
しています。譲りたいもの譲って
ほしいものがありましたら、ご連
絡ください。HPでもご覧いた
けます。

◆譲ってくださう

介護用ベッド・手押し車・チャ
イルドシート(新生児対応のみ)
シニアシート・小学校女兒スカー
ト(10cmか12cm)・パウンサー

◆譲ります

チャイルドシート・ベビーベッ
ド・ベビーバスなど多数

■福祉用具制服リユース
問合せ先

☎62-33507



サロン道具貸出します

社協では、各地区で開催されているサロ
ン、地域でのイベント等に利用いただける「サ
ロン道具」の貸出をおこなっています。この
度、新たな「ポッチャ」と「ナインマイル」がサ
ロン道具として増えました。市内の一般団体
や個人の方でもご利用いただけます。

(貸出には特別会員・賛助会員になっていた
だく必要がございます。詳しくは社協までお
問い合わせください)

